

## 「第六次栗東市総合計画」前期基本計画期間中の取り組み

### ■基本目標1 経済活動が活発で、多様な就労環境があるまち

#### ◆基本政策1 経済の安心を生み出す

問	施策	基本事業	前期基本計画期間中の具体的な取り組み
8 1	地域経済の振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域経済循環の推進</li> <li>● 人材確保・生産性向上の支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎企業・市民・行政が域内（市内）での資材調達や消費購買を高めていく域内（市内）調達拡大を推進するため、市の全調達に占める調達比率の引き上げを進めています。【商工観光労政課】</li> <li>◎商工振興ビジョンに基づき、地域経済の循環率を高める施策に取り組んでいます。【商工観光労政課】</li> <li>◎市内企業の魅力情報発信冊子の作成については、計画通りの進捗で、掲載希望事業所を現在募集中です。年度末までに適切に進めています。【商工観光労政課】</li> <li>◎労働生産性向上支援のため、関連計画である導入促進基本計画について、国の法改正に伴う計画期間の延長（令和5年4月1日～令和7年3月31日までの2年間）を受けた活動指標の見直しを行いました。引き続き制度の周知を行っていきます。【商工観光労政課】</li> </ul>
2	中小企業・小規模事業者の振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 中小企業・小規模事業者の経営基盤の強化</li> <li>● 消費者ニーズの創出</li> <li>● まちのにぎわいの創出</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後においても、これまでのコロナ禍や原油価格・物価高騰により影響を受けている市内事業者への支援を関係機関等と連携して継続して実施していますが、今後も影響が長引く可能性もあり、本市の現状を十分把握した上で求められる施策、効果的な施策について中小企業振興会議からの意見をいただきながら、検討していきます。【商工観光労政課】</li> <li>◎市内で新たに事業を行う事業者の負担の軽減と経営の安定を図るため、事業者が（株）日本政策金融公庫（国民生活事業）の新規開業向けの制度融資を受けた融資の利子の一部について補助を行っています。【商工観光労政課】</li> <li>◎市内における創業の促進を図るため、栗東市商工会が主催し、創業に関する基礎知識を短期間で学べるよう「りっとう創業塾」を令和5年10月～11月に昼の部・夜の部の2部制で実施しています。【商工観光労政課】</li> <li>◎滋賀県よろず支援拠点（滋賀県産業支援プラザ内）、滋賀県事業承継・引継ぎ支援センター及び栗東市商工会と連携し、経営や事業承継、創業などの多様な相談に専門家が対応する「りっとう経営なんでも相談会」を開催しています。【商工観光労政課】</li> <li>◎まちづくりに関する企業への情報提供について、今後も周知を図ります。【商工観光労政課】</li> <li>◎長引くコロナ禍や原油価格・物価高騰の影響から、元気な市内経済を取り戻すため、栗東市商工会とともにプレミアム付商品券を発行し消費喚起を図ります。【商工観光労政課】</li> <li>◎栗東市内の駅周辺（栗東駅/手原駅・安養寺）の賑わい創出と地域経済活性化に向けて、指定区域内における空き店舗等の解消及び商環境の向上を図るため、空き店舗等を活用する新規出店者と当該空き店舗等の所有者に経費の一部の補助を実施しています。【商工観光労政課】</li> <li>◎農産物の特産品（ブランド化）の推進に努めています。また、「馬のまち」の魅力を発信する事業を促す施策を検討しています。【商工観光労政課/農林課】</li> <li>◎個店の魅力向上のため、りっとうバル・まちゼミの事業を実施しています。【商工観光労政課】</li> </ul>

問	施策	基本事業	前期基本計画期間中の具体的な取り組み
3	農林業の振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「農業振興基本計画」の策定</li> <li>● 優良農地の確保と適正利用の推進</li> <li>● 農業生産の充実</li> <li>● 農業生産基盤の整備</li> <li>● 森林資源の保全と活用</li> </ul>	<p>◎農業振興に総合的、計画的に取り組む指針となる「農業振興基本計画」を策定し、目標ごとに個別施策を推進します。【農林課】</p> <p>◎農業振興の4つの基本方針に対する目標ごとに、個別施策を整理して取り組みを進めます。【農林課】</p> <p>◎「チャレンジプロジェクト」の重点取組に位置づける個別施策を、前期および後期の取組期間の実施により継続的・段階的な支援を推進します。【農林課】</p> <p>◎市民農園の整備や市民向け農業研修会の開催等を通じて、市民や都市住民等が農と触れ合える機会の充実を図ります。【農林課】</p> <p>◎10年先の農地をどのように守っていくかを協議して作成する「地域計画」の中で農地の集積・集約化を図っていきます。【農林課／農業委員会事務局】</p> <p>◎都市近郊という立地条件を活かした、ビニールハウスによる果樹・軟弱野菜等の栽培を推進します。【農林課／農業委員会事務局】</p> <p>◎優良農地の確保とその保全に努め、生産基盤の維持管理を通じて農地の活用を推進します。【農林課／農業委員会事務局】</p> <p>◎地産地消に向けた市内産農産物の直売所販売や活用により、農林業生産者の所得の向上を図り持続可能な農林業の振興に努めています。【農林課】</p> <p>◎法人化率は低調で推移しているものの、集落営農による協業の取り組みも継続しており、多様な経営体に支えられた地域農業を推進します。【農林課】</p> <p>◎チャレンジ農業塾との連携や新規就農者や定年帰農者等のための就農機会の創出を推進します。【農林課】</p> <p>◎生産者や事業者とともに、栗東産農産物の育成と産地化、6次産業化等への取り組みを推進します。【農林課】</p> <p>◎六地蔵地先において圃場整備中で、第1～6まで工区を分けて工事をしており、第4工区までは終了し、現在は第5工区の工事を実施しています。【農林課】</p> <p>◎森林境界明確化事業および森林所有者意向調査業務を実施し、今後の森林保全整備に努めています。【農林課】</p> <p>◎こんぜ山あり方検討会の協議状況を踏まえ、民活導入による施設運営に向けて検討しています。【農林課】</p>
4	観光の振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 観光資源の磨き上げ</li> <li>● 来訪者の受入環境の充実</li> </ul>	<p>◎金勝地域の自然や「馬のまち栗東」のイメージを活かし、栗東市独自の観光コンテンツを造成し、誘客を図っています。また、農産物直売所等施設やこんぜの里周辺の山施設の品質向上を図り、更なる観光振興に活かしていきます。【商工観光労政課／農林課】</p> <p>◎栗東市内にある企業に対し社内見学や体験等の対応について調査を予定しています。これは産業観光をテーマに栗東独自のコンテンツを作成することにより、交流人口の増加を目的とし、市内の周遊時間を延ばし、宿泊につながるようなツアー造成を目標として取り組むものです。【商工観光労政課】</p> <p>◎手原駅マルシェなど地域と一緒にまちづくりを進めています。【商工観光労政課】</p> <p>◎訪日外国人に対する多言語対応を含め、観光案内機能の強化・充実を図ります。【商工観光労政課】</p> <p>◎市の観光情報について、英語、中国語、韓国語に翻訳した市ホームページを定期的に更新し、外国人への情報提供に努めています。また、観光案内所では、英語で案内できる職員を配置するとともに、翻訳ソフトにより多言語対応を図っています。【商工観光労政課】</p> <p>◎市内のセブン-イレブン各店舗において、観光パンフレットの設置、配布を行い、市内来訪者への情報提供を図っています。【商工観光労政課】</p> <p>◎ボランティア観光ガイド協会の定例会やふれあいハイキング等のイベントなどが円滑に実施できるよう支援しています。【商工観光労政課】</p> <p>◎金勝山ハイキングコースについて、近江湖南アルプス自然休養林管理運営協議会の構成団体の一つとして、他の構成団体と協力し、美化・維持管理に努めています。【商工観光労政課】</p> <p>◎東海道沿いの貴重な建築物を来訪者に見ていただく機会を提供するために、旧和中散本舗の特別公開を5月と9月に実施しています。また、特別公開により、江戸時代の風情を感じていただけるような雰囲気づくりに努めています。【商工観光労政課】</p>

問	施策	基本事業	前期基本計画期間中の具体的な取り組み
		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 戦略的な情報発信</li> <li>● 観光消費の喚起</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎自家用車での来訪者をターゲットにした情報誌に本市の特集記事を掲載し、誘客を図っています。また、英語、中国語などの外国语でのパンフレットを配布し、英語圏及び中華圏からの誘客を図っています。【商工観光労政課】</li> <li>◎観光・イベント情報について、市のSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）及び栗東市観光協会などのSNSから情報配信を図っています。【商工観光労政課】</li> <li>◎栗東市観光協会からは、市内の詳細な情報配信を行っています。また、びわこビジターズビューローを通じ、県内他市町の情報とともに県内外に情報配信を行っています。【商工観光労政課】</li> <li>◎草津市、守山市、野洲市とともに4市のスケールメリットを活かし、観光キャンペーンを実施しています。【商工観光労政課】</li> <li>◎金勝寺において、市民や民間事業者など一体となって、栗東ウェルネスツアーや農産物直売所、道の駅機能等の施設特性を活かし、更なる観光振興に繋げていきます。【商工観光労政課／農林課】</li> <li>◎栗東市観光協会が開発、販売している「たてば珈琲」を新たな特産品として、各所に情報提供することにより販売促進を支援しています。【商工観光労政課】</li> </ul>
5	就労の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 安心して働ける魅力ある職場づくり</li> <li>● 就労支援の促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎事業所内公正採用選考・人権啓発における企業訪問時に、市内事業所を対象として啓発用リーフレットの配布やDVDの貸し出しが行っています。また、講師を招き、働き方改革に関するセミナーも行っています。【商工観光労政課】</li> <li>◎勤労者福祉の向上を図ることを目的とする関係団体に補助金を交付することにより、福利厚生事業として市内勤労者の余暇の有効活用や健康増進を図っています。【商工観光労政課】</li> <li>◎就労支援員、母子・父子自立支援員、相談員等を配置、ケースワーカーや県のプログラム策定員と連携をとりながら、ひとり親や障がいのある人、就職氷河期世代を含む就職困難者など、対象者に応じた就労支援を行うことにより、安定就労に結び付けることができています。【社会福祉課／子育て支援課／商工観光労政課／障がい福祉課】</li> <li>◎公共職業安定所等の関係機関と連携しながら、就業機会の確保や就労促進のための資格取得支援補助金の活用について周知・啓発を行っています。【商工観光労政課】</li> <li>◎企業・事業所との連携を強化し、就職困難者等の職場体験や雇用の受け入れを行う企業を開拓するため、昨年度実施した企業アンケート（雇用実態など）をもとに、職場体験など受け入れの可否についてヒアリングしています。【商工観光労政課】</li> </ul>
6	産業拠点の形成と企業立地の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 新たな企業の立地促進</li> <li>● 「まちづくり基本構想（後継プラン）」の促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎奨励金制度の見直しを行い、「栗東市工場等立地促進条例」により、インフラ施設の整備に係る額について助成金を交付する制度を設けました。【企業立地推進課】</li> <li>◎市ホームページにおいて企業立地用地や空き工場等の情報を集め、必要とする企業に情報提供ができるよう取り組みを進めています。【企業立地推進課】</li> <li>◎令和3年2月に「栗東市企業立地推進計画」を策定しました。【企業立地推進課】</li> <li>◎企業立地と雇用の拡大に向けて、「栗東市東部地区新産業拠点の整備に関する条例」に基づき、市道東部六地蔵東西線および工業用水道の整備を進めています。【企業立地推進課】</li> <li>◎「栗東市企業立地推進計画」に基づく地区計画制度を活用して、現在、3箇所において新たな企業立地に向けての手続きが進めています。【企業立地推進課】</li> <li>◎滋賀県とともに地権者とのマッチング支援を行い、「まちづくり基本構想（後継プラン）」エリアの土地活用の対象区画が残り1区画となりました。【企業立地推進課】</li> <li>◎滋賀県とともに円滑な事業推進のため、許認可手続における助言等、必要な支援をしています。【企業立地推進課】</li> </ul>

## ■基本目標2 自己肯定感が高く、笑顔にあふれた子どもを育むまち

### ◆基本政策2 教育・子育ての安心を育む

問	施策	基本事業	前期基本計画期間中の具体的な取り組み
9	子育て環境の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 学童保育所の充実</li> <li>● 児童館の充実</li> <li>● 家庭・地域・学校の連携強化</li> <li>● 青少年の健全育成</li> <li>● 子どもを守る仕組みづくり</li> </ul>	<p>◎利用希望者が定員を超えると見込まれる小学校区に民間事業者による学童保育所整備を進めました。令和3年4月に葉山・葉山東小学校区に各1所、令和5年4月に治田・治田西小学校区に各1所の民間事業者による学童保育所を開設し、必要とするすべての児童を受け入れることができました。各学童保育所の運営事業者とは定例協議を毎月実施し、安定した運営となるよう支援を行っています。【子育て支援課】</p> <p>◎各児童館で年齢に応じた各種活動を実施し、子育て・親育ちの支援を行っています。【子育て支援課】</p> <p>◎緊急性・安全性を判断しながら、優先順位をつけて施設修繕を行ったことで、安全・快適に施設を利用してもらうことができました。【子育て支援課】</p> <p>◎コロナ禍による影響はありましたが、出前トークの活用やのぼり旗の設置、青少年育成市民会議で推進する各地域でのミニ会議、各園における園だよりや懇談の機会等を通じて、栗東子育て教育Nextプロジェクトや子育てのための12か条など必要な情報について保護者等に周知を図ることにより、地域ぐるみで子どもを育てる環境づくりを図ることができました。【学校教育課／幼児課／生涯学習課】</p> <p>◎地域のスクールガードや保護者の登下校の見守りにより、不審者の抑止を図ることができました。また、スクールガード・リーダーによる学校園への巡回指導により、地域ぐるみで不審者から子どもを守る危機意識の維持向上を図ることができました。【学校教育課】</p> <p>◎小学校の体育館やコミュニティセンターを活用し、地域の多様な人々の参画を得て、学習やスポーツ・文化活動、地域住民との交流を図りました。ただし、コロナ禍の影響で開催を見送った学区や期間を短縮した学区もありました。【生涯学習課】</p> <p>◎成人式（令和4年度より名称を「はたちのつどい」とする）はコロナ禍の影響により2部制で式典のみの実施となりましたが、多くの20歳の青年の参加を得て、大きな混乱もなく開催しました。アドベンチャーキャンプも宿泊から日帰りに変更して開催し、青年リーダーの育成を図れました。【生涯学習課】</p> <p>◎街頭補導については、令和2・3年度は新型コロナの感染状況により出動期間を限定することや少年センター職員のみで行いました。令和4年度以降は平均の出動を月3～4回とし、重点地域での補導を強化しています。また、栗東駅前・手原駅前交番との連携にも努めています。【生涯学習課】</p> <p>◎児童虐待予防、早期発見に努めるため、要保護児童対策地域協議会就学前保育教育部会を開催し、市内保育所・幼稚園・幼児園・こども園との情報共有を行い、指導の充実が図されました。関係機関と連携を図り、児童虐待の予防、早期発見、保護、家庭への相談支援に繋げています。【幼児課／こども家庭センター】</p> <p>◎年2回、市内各小中学校へいじめ等参事員と指導主事が学校訪問を行いました。その中で、いじめ防止基本方針の見直しやいじめに対して、未然防止・早期発見・早期対応について助言を行うことができました。また、学校の取り組みを保護者等に「見える化」することを今後検討していくように助言を行いました。【学校教育課】</p> <p>◎不登校児童生徒の実態を把握し、スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーと連携を図り、学校復帰に向けた支援を行うことができました。不登校児童生徒の居場所を確保するために、学校内の別室や学校外の居場所を提供できるように、支援体制を整備しています。【学校教育課】</p>
2	子育て家庭への支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域子育て支援センターの機能充実</li> </ul>	<p>◎「離乳食」や「乳幼児の健康」など、子育てに役立つ各種子育て講座を月3回程度開催し、子育ての楽しさを伝えるとともに、不安の軽減となるよう努めています。【子育て支援課】</p>

問	施策	基本事業	前期基本計画期間中の具体的な取り組み
		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 家庭養育の支援</li> <li>● ひとり親家庭への支援</li> <li>● 切れ目のない発達支援</li> <li>● 母子保健の推進</li> </ul>	<p>◎相談員や主任児童厚生員を中心に、子育てにかかる様々な不安や悩みの相談に対応し、育児に関する不安の解消に繋げています。 【子育て支援課】</p> <p>◎発達支援を目的とした子育て講座を開催し、保護者への育児支援を行うことにより、特性を踏まえた子どもへの関わり方の習得に繋げています。【発達支援課】</p> <p>◎保護者への情報発信については、園だよりや写真・動画など新たなツールを検討しながら、子育てに有効な情報発信に取り組み、子どもの健全な心身の育ちへの援助が図されました。【幼児課】</p> <p>◎母子・父子自立支援員を配置し、ひとり親家庭の個々の状況に応じた制度の紹介等を行い、悩みの解消に繋げました。【子育て支援課】</p> <p>◎関係機関と連携を図り、個々の子どもの発達に合わせた相談や発達支援サービスに繋ぐことにより、支援の充実を図っています。 【発達支援課】</p> <p>◎保護者や校園の依頼に応じて発達相談や発達検査を行い、家庭での子どもへの関わり方や校園での支援方法を提案することにより、支援の実践に繋げています。【発達支援課】</p> <p>◎妊娠婦の健康管理支援、伴走型相談支援、経済的支援を行い、またリスクの高い妊娠婦等に対しては関係機関と連携し、継続的な支援を行っています。【こども家庭センター】</p> <p>◎対象者へ個別通知を行い、健診の必要性を伝え適切に受診できるよう取り組んでいます。個々の必要性に応じて相談支援を行っています。【こども家庭センター】</p>
3	就学前教育・保育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 就学前教育・保育の提供</li> <li>● 就学前教育・保育の人材の育成・確保</li> </ul>	<p>◎「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、特定教育・保育の提供に努め、就学前教育・保育の充実が図されました。【幼児課】</p> <p>◎法人立認可保育園を令和2年4月、令和3年4月、令和4年4月に各1園開設、法人立地域型保育施設を令和2年10月に2園開設などの受け入れ枠整備を行い、待機児童数の減少に繋げることができました。【幼児課】</p> <p>◎保育所・幼稚園・幼児園施設の施設改善・維持補修などを行い、安全・安心な園運営が図されました。【幼児課】</p> <p>◎公立園の就学前教育・保育施設の在り方検討を行い、令和6年度から段階的に認定こども園化を進め、状況の変化や多様化する教育・保育ニーズに対応できる環境づくりの推進が図されました。【幼児課】</p> <p>◎研修や園内委員会を開催し、保育の質を高め、個に応じた支援のさらなる充実が図されました。【幼児課】</p> <p>◎園訪問や特別支援コーディネーター会議を定期的に実施し、市内園での特別支援教育の状況を把握しながら、支援体制の充実が図されました。【幼児課】</p> <p>◎「保幼小接続期カリキュラム」に基づき、就学前教育・保育と小学校の連続性、一貫性を捉え、保育における非認知能力が育つ環境・工夫についての研究や保護者への発信・周知、各小学校区における保幼小の接続を推進し、円滑な接続が図られています。【幼児課／学校教育課】</p> <p>◎座学・体験などを取り入れた就職支援研修や保育のおしごとフェア、おしごと相談会などを開催し、保育の仕事に関するPRの機会を作り、新たな人材の育成・確保に繋げられました。【幼児課】</p> <p>◎補助金制度を活用し、各園での保育士待遇改善や新規雇用を進めてもらえるよう働きかけ、人材確保に繋げられました。【幼児課】</p>

問	施策	基本事業	前期基本計画期間中の具体的な取り組み
4	学校教育の充実	● 学校教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎栗東市外国語教育授業力向上推進事業により、市内全ての学校において外国語授業を公開し、児童生徒自らの思いや考えをことばを介して表出できるよう、教職員の授業力を高める取り組みを進めています。【学校教育課】</li> <li>◎県教育委員会による「心の元気さんさんプラン」をもとに、道徳科の公開授業を行うことや通信等で道徳教育の取組について発信することを推進しています。また、ゲストティーチャーを活用し、道徳的価値理解の一層の深まりを図っています。【学校教育課】</li> <li>◎体育・保健体育・部活動（運動）などを中心に、運動に親しむ姿勢や機会を確保し体力の向上に努めています。【学校教育課】</li> <li>◎週1回の児童生徒支援室会で、支援が必要となる児童生徒の情報交換や今後の方針について共通理解を図っています。アセスメントとプランニングを適切に行い、支援に繋げています。【学校教育課】</li> <li>◎特別支援教育支援員を各校に配置し、各校の実態に応じて配慮の必要な児童生徒への対応を進めています。訪問においては、特別支援に関するスーパーバイザーが通常の学級や特別支援学級を巡回することを通して、各校の相談に応じて助言を行っています。【学校教育課】</li> <li>◎夏季休業の機会をとらえ、各校で校内研修の実施および教員の各種研修講座へ参加を促し、教員の指導力向上に努めました。また、教育研究奨励事業にも、おおよそ各校1本応募している状況であり、教育活動の充実に努めています。【学校教育課】</li> <li>◎治田小学校において、児童数増加に対応するため、転用可能な既存教室の改修により教室数を確保しました。また、さらに将来不足する教室数を確保するため、令和6年に校舎増築を進める計画とし、適正な教育環境の整備を進めています。【教育総務課】</li> <li>◎日々、各施設における老朽箇所や危険箇所の修繕を行い、令和2～3年度にかけては葉山中学校、令和4～5年度にかけては大宝西小学校の大規模改造工事を進めるなど計画的な環境整備を行っています。【教育総務課】</li> <li>◎地域のスクールガードや保護者の登下校の見守りにより、不審者の抑止を図ることができました。また、スクールガード・リーダーによる学校園への巡回指導により、地域ぐるみで不審者から子どもを守る危機意識の維持向上を図ることができました。【学校教育課】</li> <li>◎通学路における児童等の安全を確保すべく「栗東市通学路等交通安全プログラム」に基づき、学校やPTA、自治会等との連携により通学路における安全点検を実施し、危険箇所の抽出を行うとともに関係機関との調整を図りながら継続的に通学路の安全対策を実施しました。令和3年度以降で196件の危険箇所を抽出し、111件の対策（ハード・ソフト対策含む）を実施しています。【教育総務課】</li> <li>◎安全・安心でバランスのとれた給食提供について、令和5年9月より弁当日を廃止し、週5日の給食提供を実施しています。【学校給食共同調理場】</li> <li>◎栄養教諭による食に関する指導や「給食だより」の発行など、給食を通じた食育啓発を実施しています。また、地元食材を活かした給食提供により、地産地消及び地元の伝統料理について知り、味わう取り組みを推進しています。【学校教育課／幼児課／学校給食共同調理場】</li> </ul>
		● 教育環境の整備	
		● 小・中学校、幼稚園等における給食の提供	

### ■基本目標3 健康維持に向けた取り組みが進み、地域共生が実現しているまち

#### ◆基本政策3 福祉・健康の安心を築く

問	施策	基本事業	前期基本計画期間中の具体的な取り組み
10 1	健康づくりと医療体制の充実	● 健康づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎健康的な生活習慣が実践できるよう、様々な機会と手段により健康に関する情報提供や啓発を実施しました。肺がん・結核検診においては、市民の利便性の向上や検診受診率向上を目的に医療機関委託方式を新たに開始しました。【健康増進課】</li> <li>◎令和2～4年度においては、第2次健康りっとう21の推進および最終評価を実施しました。令和5年度前期においては、第3次計画策定に向け現状分析や課題の洗い出しを行い、今後の取り組むべき内容について検討することが出来ました。【健康増進課】</li> </ul>

問	施策	基本事業	前期基本計画期間中の具体的な取り組み
		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 疾病の予防</li> <li>● 地域に根ざした食育の推進</li> <li>● 地域医療体制の整備</li> </ul>	<p>◎集団検診及び実施医療機関での個別検診にて各種検診を実施しました。精密検査の未受診者には、疾病の早期発見・早期治療につなげられるよう受診勧奨を実施しました。【健康増進課】</p> <p>◎予防接種法に基づく定期接種を、医療機関に委託し実施しました。各種健診や相談の機会、広報紙・市ホームページ、健康づくりカレンダー、ポスター掲示及び就学前健診時におけるチラシの配布などにより予防接種の啓発に努め、個別通知により接種勧奨を実施しました。【健康増進課】</p> <p>◎特定健康診査等の対象者に受診案内等を通知するとともに、未受診者への受診勧奨を実施し受診率の向上に努めるとともに、特定健診結果に基づく特定保健指導を実施、併せて、受診勧奨域の方へ重症化予防を目的とした病院への受診勧奨と生活習慣改善通知を送付し、市民が健康管理に努められるよう取り組みを実施しました。【健康増進課／保険年金課】</p> <p>◎関係3課で課題を共有しながら、令和3年度より高齢者一体化事業を開始、国民健康保険データベースを活用した健康寿命を評価指標とし、後期高齢者やいきいき百歳体操を実践する団体に対し、情報提供や健康相談を行いました。【長寿福祉課／保険年金課／健康増進課】</p> <p>◎令和2年3月に第3次栗東市食育推進計画を策定、たんぽのこ体験事業、栄養教諭による食に関する指導、「離乳食」や「乳幼児期の食育」などをテーマとした子育て講座の実施、児童生徒や保護者への「給食だより」の毎月（8月除く）の発行など、食と健康に関する正しい知識の普及、生活習慣の形成・啓発により、食育の推進が図られています。【学校教育課／子育て支援課／健康増進課／学校給食共同調理場／幼児課／農林課】</p> <p>◎たんぽのこ体験事業ややまのこ体験事業を通じて、農産物の大切さや自然の恩恵に理解を深め、感謝の気持ちへの醸成を図っています。【農林課】</p> <p>◎農産物直売所等施設の品質向上と利用者ニーズを的確に捉え、地産地消の推進に活かしていきます。【農林課】</p> <p>◎乳幼児健診や乳幼児健康相談、給食感謝週間における学校給食の意義や役割について知る取り組み、地元食材を取り入れた学校給食など、子どもの好ましい食習慣の形成や生産者への感謝の心を培う食育の推進が図されました。【こども家庭センター／学校教育課／幼児課】</p> <p>◎地域中核病院である済生会滋賀県病院における救命救急センターの運営のため、補助を行いました。【健康増進課】</p> <p>◎湖南地域医療圏域での広域的な救急医療体制を推進するため、湖南4市で補助を行いました。【健康増進課】</p> <p>◎予防接種や各種検診の委託医療機関等とも連携し、様々な機会を捉え、かかりつけ医制度の啓発に努めました。【健康増進課】</p>
2	スポーツの振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 健康を目指すスポーツの振興</li> </ul>	<p>◎ライフスタイルに応じたスポーツ活動を推進し、スポーツを「する」「みる」「支える」ことの浸透を図り、スポーツ人口拡大を図るため、各種市民スポーツ大会や、各学区地域振興協議会体育部でのスポーツ研修等、市民それぞれがスポーツに取り組める事業を実施しています。【スポーツ・文化振興課】</p> <p>◎スポーツ能力の向上、特にこどもを対象とした各種教室や事業展開を図るため、スポーツ少年団等の団体への活動支援や、ジュニアアレスリング教室といった子どもの運動能力を促進する事業を実施しています。【スポーツ・文化振興課】</p> <p>◎地域などでスポーツ推進の担い手となる人たちの育成や確保のため、スポーツ推進委員が地域からの要望に応じて講習会を実施し、スポーツ活動の指導、支援活動を行っています。【スポーツ・文化振興課】</p> <p>◎老朽化する既存の社会体育施設の改修、維持、点検やユニバーサルデザイン化を図り、市民誰もが安心して利活用できる施設の管理に努めるため、老朽化に伴う各社会体育施設の改修を適宜行い、安心安全に市民がスポーツに取り組める環境整備を実施しています。【スポーツ・文化振興課】</p> <p>◎スポーツ推進委員等を通じて、本市発祥のスローイングbingoをはじめとするニュースポーツの普及のため、スポーツ講習会等を実施し、スローイングbingoやボッチャ等の様々なニュースポーツを広く市民に紹介し、実際に競技を体験してもらうことで普及に取り組んでいます。【スポーツ・文化振興課】</p> <p>◎体力づくりを実践するため、市民誰もが、どこでも、気軽に取り組めるスポーツを普及しスポーツへの習慣化や実施率の向上に努めるため、ウォーキングやストレッチといった軽スポーツや、ボッチャや様々なニュースポーツ等、誰もが気軽に楽しめるスポーツの普及を図りました。また、障がい者支援施設のスタッフ等で実行委員会を組織し、レクリエーションスポーツ大会（ボウリング大会）を企画・運営し、障がいのある人の社会参加と健康づくりに取り組みました。【スポーツ・文化振興課／障がい福祉課】</p>

問	施策	基本事業	前期基本計画期間中の具体的な取り組み
		● 競技スポーツの振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎各種市民スポーツ大会や栗東市ロード競技三大会を実施し、参加者や団体間の交流と競技スポーツの振興を図りました。【スポーツ・文化振興課】</li> <li>◎各競技団体についてスポーツ協会などを通じて支援しています。【スポーツ・文化振興課】</li> <li>◎オリンピックに新しく採用されたスポーツについても普及・啓発のため、新種目となった空手や復帰種目である野球やソフトボールなどの活動や競技参加等の支援を行いました。今後もオリンピックでの採用動向を注視していきます。また、障がいのある人が集うスポーツ大会（滋賀県視覚障害者大運動会）で指導者を招いてボッチャやゴールボールの体験会を実施しました。【スポーツ・文化振興課／障がい福祉課】</li> <li>◎障がい者スポーツの振興のため、誰もが楽しめるスポーツ活動を推進しています。また、滋賀県障害者スポーツ大会等の開催案内、受付事務等を通して、障がい者スポーツに参加しやすい環境を整えています。【スポーツ・文化振興課／障がい福祉課】</li> <li>◎各スポーツ施設の改修を実施し、環境整備を行いました。また、市内小・中学校の体育施設を開放し、市民やスポーツ活動団体に貸し出すことによりスポーツ活動の推進に取り組みました。【スポーツ・文化振興課】</li> <li>◎国スポ・障スポの成功に向け、本市の役割に基づいて計画的な準備に取り組むため、実行委員会を組織し、大会開催にかかる総合計画等を策定しました。また、競技運営や大会運営にかかる各種計画、要領等（総務企画、競技式典、宿泊衛生、輸送交通）は策定中です。【国スポ・障スポ推進課】</li> <li>◎国スポ・障スポの実施にあたり、協議団体などへの支援に努めるため、本市開催競技の各競技団体との連絡調整会議等（打合せ含む）を実施しました。大会開催までの間、必要に応じて随時調整会議を開催していきます。【国スポ・障スポ推進課】</li> <li>◎市民のスポーツに対する関心を高め、国スポ・障スポ参加への機運醸成に努めるため、各種、普及啓発イベント等の開催、広報紙への定期記事掲載、市ホームページやSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）を利用した情報発信、市内行事開催時の啓発品の配布等、各開催競技の大会等実施時における啓発活動を実施しています。また、本市出身アスリートのパラリンピック出場を応援する横断幕や看板を庁舎や駅に設置し、障がい者スポーツの周知を図り、金銀メダル獲得などその成果を伝えることで障がい者スポーツへの市民の関心を高めるよう努めました。【国スポ・障スポ推進課／障がい福祉課】</li> <li>◎円滑な国スポ・障スポ実施のため、栗東市民体育館等のスポーツ施設の改修を実施し、環境整備を行うとともに、国スポ・障スポ実施に向けて機運を高めています。【スポーツ・文化振興課】</li> </ul>
3	地域福祉の推進	● 暮らしを支える豊かな地域づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎「第4期栗東市地域福祉計画」に基づき、「つながり支えあい、誰もが安心して暮らせるまちづくり」をめざして地域福祉を推進しています。【社会福祉課】</li> <li>◎新型コロナウイルス感染症感染拡大により、令和2～4年度にわたり、人との交流が一部制限される状況にありましたが、地域住民の生活支援や自立促進に向けた各種相談業務を継続することで、生活のしづらさを抱える人が必要な支援を受けながら生活の維持・向上を図り、地域で安心した生活をすることにつながりました。また、高齢者の健康維持と自立を助長し、生きがいを高め、介護予防を図ることを目的に隣保館ティーサービス（ひだまりひろば）を実施し、高齢者同士の交流を図るとともに、同和問題や人権について話し合うことで、人権意識の向上を図ることができました。【ひだまりの家】</li> <li>◎生活支援体制整備事業や自治会活動交付金、地域振興協議会補助金の交付など様々な活動団体への活動支援を通じて、互いに支え合う地域づくり及び地域活動やボランティア活動のリーダーとなる人材の発掘や育成を支援しています。【社会福祉課／長寿福祉課／自治振興課】</li> <li>◎市ホームページを通して、障害者差別解消法や滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例を紹介し、社会的障壁除去の必要性や合理的配慮の具体例についての情報提供を行いました。また、バリアフリー基本構想に基づき、バリアフリー化重点整備地区の区域設定を図り、令和7年度までの完成を予定しています。【障がい福祉課／土木交通課】</li> </ul>

問	施策	基本事業	前期基本計画期間中の具体的な取り組み
		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 誰もが安心して暮らせるネットワークづくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎「生活困窮・子育て・高齢者・障がい」といった多分野で複合化する課題を受け止め、制度の狭間を生み出さない包括的な支援体制の構築を行います。【社会福祉課】</li> <li>◎住民主体の地域福祉活動をサポートするとともに、情報提供や支援者と支援が必要な人の結び付けを通じて、人と機能の両面から必要な人に支援が届く体制づくりのため、地域住民の相談窓口でもある、民生委員・児童委員やコミュニティソーシャルワーカー等との連携を図り、情報共有を行い、課題解決に向けて取り組んでいます。また、住民主体の地域福祉活動が継続されるよう、社会福祉協議会や地域包括支援センターが情報提供など支援する体制づくりを行っています。【社会福祉課／長寿福祉課】</li> <li>◎災害時避難行動要支援者登録制度に基づき、登録情報を平常時から本人及び関係者と共有し、避難支援の体制づくりに取り組んでいます。【社会福祉課】</li> <li>◎生活困窮者やひきこもりに対する課題解決に向け、関係課等で組織した生活困窮者自立支援調整会議を開催し、各案件について多面的に解決のため協議を行うとともに、関係機関との連携体制を整え、本人や家族への支援を行っています。【社会福祉課／障がい福祉課】</li> <li>◎自殺対策連絡会や自殺対策推進協議会を設置し、市内の自殺の状況についての情報共有や自殺対策についての協議を行い、府内、関係機関との連絡を図りました。【障がい福祉課】</li> <li>◎民生委員・児童委員を対象に令和5年3月策定の第4期栗東市地域福祉計画についての研修会を行うことにより、地域福祉に対する理解の向上に取り組みます。また、支援を必要とする人を見逃さず、支援につなげるために民生委員・児童委員の活動を支援しています。【社会福祉課】</li> <li>◎各校の総合的な学習の時間や道徳科等において、福祉教育の視点を取り入れながら年間計画を作成し、発達段階や地域の特色に応じて教育活動を進めています。【学校教育課】</li> <li>◎認知症高齢者を地域全体で見守るため、小学生に向けた認知症センター養成講座をより多く実施し、認知症センターを増やしました。ボランティアポイント制度の延登録者数についても、説明会の複数回実施などにより増加、ボランティアポイントの活動範囲も広がり、登録者の活動も活発になってきています。【長寿福祉課】</li> </ul>
4	高齢者福祉の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域包括ケアシステムの推進</li> <li>● 介護予防・健康づくりと生きがいのある暮らしの実現</li> <li>● 認知症施策の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎令和元年度に全ての中学校区画圏域に地域包括支援センターを設置し、高齢者の相談対応や医療介護、福祉の関係者とのネットワークづくりを行っています。【長寿福祉課】</li> <li>◎在宅療養生活や看取りに関する意識を高めることを目的に、毎年、生き方カフェを開催しています。【長寿福祉課】</li> <li>◎令和4年度に済生会滋賀県病院内に医療介護の連携に関する相談窓口となる栗東市在宅医療介護連携推進センターを設置しました。【長寿福祉課】</li> <li>◎生活支援体制整備事業において、地域住民がつながりを深め、互いに支え合う地域づくりを行っています。【長寿福祉課】</li> <li>◎いきいき百歳体操の普及や栗東100歳大学の開催、高齢者の健康と生きがいづくり事業などさまざまな事業を実施しています。【長寿福祉課】</li> <li>◎高齢者の就業機会の確保や社会参加と地域社会への貢献などを目的に、事業を実施するシルバー人材センターの運営に対し、補助を行っています。【商工観光労政課】</li> <li>◎栗東100歳大学受講者に対し、シルバー人材センターのことを知らせる機会を設けました。また、介護が必要になっても家庭や社会で役割をもてるような支援を介護事業者が行えるよう働きかけました。【長寿福祉課】</li> <li>◎いきいき活動ポイント事業にて、ボランティアを行う高齢者にポイントを付与し、取り組みを支援しています。【長寿福祉課】</li> <li>◎認知症を早期に発見し、早期に治療に繋げられる支援を行うとともに、適切な認知症治療が受けられるよう医療・介護の連携について連絡票を活用する体制を構築しました。また、認知症高齢者の権利が守られるよう、成年後見制度の利用支援も行っています。【長寿福祉課】</li> <li>◎認知症初期集中支援チーム員による訪問支援とチーム員会議により、認知症の症状により困っている本人や家族を支援しています。【長寿福祉課】</li> <li>◎いきいき百歳体操など運動や社会交流を継続することが認知症予防の一助になることを市民に啓発しました。【長寿福祉課】</li> <li>◎高齢者虐待の防止や早期発見のため、居宅介護支援事業所を中心とした高齢者虐待防止に関する研修を実施しました。成年後見制度に関する利用促進については、成年後見センターもだまへ委託し、成年後見制度に関する相談会などを実施しています。【長寿福祉課】</li> </ul>

問	施策	基本事業	前期基本計画期間中の具体的な取り組み
5 障がい者福祉の推進		● 介護サービス及び介護予防・生活支援サービスの充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎小規模多機能型居宅介護事業所 2 事業所、居宅介護支援事業所 2 事業所が増加しました。【長寿福祉課】</li> <li>◎ケアプラン点検や給付適正化研修を実施することにより事業所への指導・助言を行いました。また、ケアマネジメント支援会議を開催し、研修会や事例検討会を通じてケアマネジャーの資質向上を図りました。【長寿福祉課】</li> <li>◎介護人材確保に向けた施策として居宅介護事業所に対し、介護予防ケアプランに係る補助事業を実施しました。また、湖南4市と南部介護サービス事業所と連携を図り、法人に対して人材定着の観点から人材マネジメント研修を実施しました。【長寿福祉課】</li> </ul>
		● 障がい理解のための啓発の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎広報紙、市ホームページへの啓発記事や関連情報の掲載を通して、障がいに対する市民啓発を行いました。【障がい福祉課】</li> <li>◎障がい者支援施設のスタッフ等で実行委員会を組織し、レクリエーションスポーツ大会（ボウリング大会）を企画・運営し、障がいのある人の社会参加と健康づくりに取り組みました。【障がい福祉課】</li> </ul>
		● 地域生活の基盤づくりの促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎本人や家族からの相談に応じ、必要なサービスが利用できるようにサービスの決定や利用調整を行いました。【障がい福祉課】</li> <li>◎地域福祉権利擁護事業や成年後見制度について、情報提供や支援機関との連携を行いました。【障がい福祉課】</li> <li>◎医療的ケアを必要とする重度障がい者の通所先の確保にあたり、重症心身障がい者通所施設の運営について関係市と取り組みました。【障がい福祉課】</li> </ul>
6 保険・年金制度の適正な運営		● 社会参加の促進と就労支援の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎令和 2 年 10 月に栗東市手話言語条例および栗東市市民をつなぐ情報・コミュニケーション条例を施行し、広報紙や動画による条例の啓発、タブレットでの遠隔手話のできる環境を整備しました。【障がい福祉課】</li> <li>◎居宅介護事業所等への事業委託により、移動支援事業のサービス提供を行いました。【障がい福祉課】</li> <li>◎農福連携に向け、障がい者支援施設におけるサービス利用を通じて、希望する障がい者が農業への参加ができるように支援しました。指導者などの派遣依頼等があれば協力、紹介等をしています。【障がい福祉課／農林課】</li> <li>◎3 名の相談員を配置し、関係機関と連携しながら就労系サービス事業所の見学や実習の調整、就労後の安定した就労の継続を支援しました。【商工観光労政課／障がい福祉課】</li> </ul>
		● 国民健康保険制度の適正な運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎県及び各市町との連携及び情報の共有により国民健康保険制度の安定的な運営に努めています。【保険年金課】</li> <li>◎全被保険者を対象とする保険証発送時にパンフレットを同封し、制度の周知・理解を図りました。また、広報紙や市ホームページの掲載により、制度の周知に努めています。【保険年金課】</li> <li>◎保険資格の確認の実施並びにジェネリック医薬品の差額通知を通じて、医療費の適正化に向けた啓発を行っています。【保険年金課】</li> </ul>
		● 後期高齢者医療制度の円滑な運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎全被保険者を対象とする保険証発送時にパンフレットを同封し、制度の周知・理解を図りました。また、広報紙や市ホームページの掲載はもちろん、窓口等では高齢者にも分かりやすい制度の案内に努めています。【保険年金課】</li> <li>◎75 歳の年齢到達者への保険料の口座振替案内や文書での納付勧奨、滞納者への個別訪問などにより、保険料収入の確保に努めています。【保険年金課】</li> <li>◎後期高齢者医療広域連合と連携を図りながら、申請受付・保険証交付などの市が担当する事務を適切に行っています。【保険年金課】</li> <li>◎関係課と連携しながら、対象となる方に制度を周知し、医療費の一部もしくは全部を助成しています。【保険年金課】</li> </ul>
		● 福祉医療費助成の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎安心して子どもを産み育てられる環境づくりのため、令和 2 年 4 月から小学生を対象に医療費助成を開始し、順次対象者を拡大しています。令和 6 年 4 月からは中学生まで対象者を拡大する予定です。【保険年金課】</li> <li>◎広報紙や市ホームページ掲載により年金制度の周知を行い、年金受給権の確保に努めています。【保険年金課】</li> <li>◎年金事務所と連携を図りながら、国民年金の加入や免除、給付請求事務を適切に行っています。【保険年金課】</li> </ul>
		● 国民年金制度の適正な運営	

## ■基本目標4 多様性を認め合い、快適で安全に暮らし続けられるまち

### ◆基本政策4 暮らしの安心を支える

問	施策	基本事業	前期基本計画期間中の具体的な取り組み
11 1	人権・平和の推進	● 人権を基本とする施策の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎「人権擁護計画」に基づく各種課題解決に向けた取り組みについては、各部署において、本計画の趣旨を十分に踏まえ、人権尊重の視点に立ち諸施策の実施に取り組んでいます。【人権政策課】</li> <li>◎新型コロナウイルス感染症感染拡大により、令和 2 ~ 4 年度に、人との交流が一部制限され、就学前自主活動学級（にこにこくらぶ）や小学生自主活動学級（さわやか学級）、中学生自主活動学級等を当初計画から一部縮小して実施しましたが、部落差別を正し</li> </ul>

問	施策	基本事業	前期基本計画期間中の具体的な取り組み
		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 人権・同和教育と啓発の推進</li> <li>● 人権擁護の推進</li> <li>● 平和教育・啓発の推進</li> </ul>	<p>く認識し、差別をなくす生き方の土台となる生活実践力や信頼とぬくもりのある仲間づくりを推進することができました。また、大宝西ふれあい解放文化祭では、園児・小学生、中学生の発表や各種団体による人権寸劇、パネルによる作品展示、活動紹介を通じて、部落差別をはじめとした人権啓発を図ることができました。【ひだまりの家】</p> <p>◎前期基本計画期間中においては、コロナ禍により、一部の研修会等の中止を余儀なくされましたが、配信による開催を含め、講演会を開催し、今ある差別の現実、新たな人権課題等、講演会テーマを工夫して開催することで、市民の身近なところにある人権課題についての気づきや学びの機会となっています。また、人権啓発作品の紹介等、市民の人権についての取組を交流する場もあります。【人権教育課／人権政策課】</p> <p>◎社会同和教育推進員を中心に主体的に地域の学びの場を構築していくこうとする意識が高まりつつあります。自治会の実情や学びたい思いに基づく地区別懇談会のコーディネートが進んでいます。【人権教育課】</p> <p>◎栗東市人権・同和教育推進協議会では、人権・同和教育を中軸に据えながら、栗東市における人権啓発の主体として全体研修会等において自らが学びを深めつつ、4 部会それぞれが活動に取り組んでいます。また他の人権団体との連携を図りながら、会員全体で駅頭・街頭啓発や研修会による啓発を進めています。【人権教育課】</p> <p>◎事業所内公正採用選考・人権啓発における企業訪問時に、市内事業所を対象に啓発用リーフレットの配布を行っています。【商工観光労政課】</p> <p>◎企業・事業所が主体的に同和問題・人権教育に取り組む活動を支援するため、栗東市事業所人権教育推進協議会に対して補助を行い、セミナーの開催はじめ、市の人権関連のイベントに参画し啓発を行っています。【商工観光労政課】</p> <p>◎学校教育において、人権・同和基準年間指導計画をもとに、人権・同和教育を教育活動全領域に位置づけながら、部落差別の不合理性や人間の尊厳についての認識を深め、その解決への意欲を培う系統的な学習を進めています。就学前においても、全体人権研修・園内研修を通じて職員の人権・同和教育の知識向上が図られています。【学校教育課／幼児課】</p> <p>◎新たな人権課題の解決に向けた人権啓発リーダー講座を設定し、より身近で魅力的なものにするとともに、地区別懇談会説明会等において周知を図ることで、地域の人権啓発リーダーである社会同和教育推進員が積極的に参加する姿が見られています。また、学校園の職員の参加が増加し、人権についての学びを深めることができました。市職員については、職場研修や各階層に応じた研修を実施し、人権啓発のリーダーとしての人材育成に努めています。【人権教育課／人事課】</p> <p>◎人権教育研究大会は、全体会において栗東市のこれまでの人権・同和教育の推進に関わるテーマを設定し、参加者の人権意識の向上を図るとともに、学校園・地域・企業・行政からの幅広い分科会報告をもとに人権・同和教育、啓発に関わる取り組みなどについて交流し、学びを深める大会となっています。市職員については、職場研修や各階層に応じた研修を実施し、人権意識の高揚に努めました。【人権教育課／人事課】</p> <p>◎法務局・人権擁護委員会・人権擁護推進協議会等との連携を図りながら、人権擁護委員会による人権いろいろ相談として年 10 回開催し、保幼小への人権擁護活動の展開のほか、人権関係団体との共催等による講演会の開催や啓発活動に取り組んでいます。【人権政策課】</p> <p>◎戦争のない平和な世界を願う平和祈念栗東市戦没者追悼式を開催し、歴史民俗博物館でも開館以来、「心をつなぐふるさと栗東」平和都市宣言を受け、戦争と平和をテーマとする「平和のいしづえ」展を開催しています。計画期間中は、毎年7月末から8月上旬にかけて庁舎ロビーにおいて「戦争の記録パネル展」を実施、令和3年度以降は、毎年小学校4年生以上の児童を対象とした平和都市推進ポスターの募集を各小学校に依頼しています（応募者数 R3 : 71 人、R4 : 9 人、R5 : 95 人）。平和学習はコロナ禍の影響で中止となったところもありましたが、夏休みの時期を中心に子ども対象に概ね実施、ただし以前は多くで実施してきた食事体験はできませんでした。県内・県外からの平和教育に関するイベント等の各種啓発事業は市内小中学校に案内しています。【総務課／社会福祉課／歴史民俗博物館／生涯学習課／学校教育課／図書館】</p>
2	男女共同参画の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 男女の人権尊重と意識づくり</li> </ul>	<p>◎固定的な性別役割分担意識にとらわれず、一人ひとりが互いに尊重し、助け合いながら個性や能力を發揮し、多様な生き方が選択できる社会を築けるよう、市ホームページやチラシ等で隨時啓発するほか、中学生用男女共同参画教材や小学生副読本「わたしもあなたも大切に」の各校への配布や保護者研修、園だより等を通じた啓発を行いました。【自治振興課／学校教育課／幼児課】</p> <p>◎DV 被害やセクシャルハラスメント等の防止に向けた啓発資料の窓口への設置、事業所や労働者に対する各種ハラスメント等の情報や啓発資料の提供のほか、市ホームページやチラシ等で隨時啓発を行っています。また、関係機関と連携し、女性相談に対して必要な対応を行うとともに、「生理の貧困」対応として生理用品の配布および悩み相談先の情報提供を実施しています。【子育て支</p>

問	施策	基本事業	前期基本計画期間中の具体的な取り組み
		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 男女の職業と家庭・地域生活との両立支援</li> <li>● あらゆる分野での女性活躍機会の推進</li> </ul>	<p>援課／商工観光労政課／自治振興課】</p> <p>◎市ホームページやチラシ、事業所や労働者に対する女性活躍推進に係る啓発資料の提供等で随時啓発を行っています。2023年10月に女性のデジタル人材育成セミナーを実施予定です。【自治振興課／商工観光労政課】</p> <p>◎自治会活動交付金や地域振興協議会補助金を交付することで地域団体の活動を支援しています。【自治振興課】</p> <p>◎コミュニティセンター管理運営団体に運営補助金の交付やサポートにより、地域における活動の場としてのコミュニティセンターの運営を協力して実施しています。【自治振興課】</p> <p>◎育児・介護休業制度をはじめとする支援制度やサービスについては、市ホームページやチラシ等で随時啓発を行っています。2024年2月企業訪問時にチラシで育児休業制度に関する制度について周知啓発予定です。【自治振興課】</p> <p>◎ワーク・ライフ・バランスの実現に向けては、働き方改革の効果や労働関連法令に関する情報や啓発資料を事業所や労働者に提供し、事業所内の人権啓発と併せ同分野に係る啓発を行っています。【商工観光労政課】</p> <p>◎市ホームページやチラシ等で随時啓発を行っています。【自治振興課】</p>
3	防犯・消費者保護の推進	● 防犯体制の充実	<p>◎草津栗東防犯自治会の総会開催及び地域安全連絡所責任者研修を実施しました。【危機管理課】</p> <p>◎県内の担当者会議への出席や窓口での啓発ビラの掲示を継続しました。【危機管理課】</p>
		● 防犯意識の高揚及び自主防犯活動団体の育成	<p>◎自治会活動交付金や地域振興協議会補助金の交付、不審者情報や特殊詐欺の防犯メール配信や地域団体の防犯活動を支援しています。【危機管理課／自治振興課】</p> <p>◎防犯に関する出前トークを実施しました。【危機管理課】</p> <p>◎防犯メールの送信や「まちかど」の配布による啓発とともに、青色回転灯防犯パトロール講習会を実施しました。【危機管理課】</p> <p>◎青少年育成市民会議による愛のパトロール・愛の声かけや子ども110番の家事業への支援を行いました。また、子ども110番の家対応マニュアルを作成し、配布しました。【生涯学習課】</p>
		● 防犯環境の整備	<p>◎防犯灯設置に対する補助の実施や滋賀県警の補助による防犯カメラ設置の申請募集を行いました。【危機管理課】</p> <p>◎不審者情報、特殊詐欺など防犯情報をメール配信、市ホームページに掲載しました。【危機管理課】</p>
		● 消費者の育成と支援	<p>◎消費生活相談業務を通年行っており、相談窓口が消費者トラブル事案の発生防止に寄与しています。【自治振興課】</p> <p>◎商品適正調査を随時行っています。調査業務は消費者団体に委託しています。【自治振興課】</p> <p>◎まちづくりトークで希望者に対し随時出前講座を実施しています。【自治振興課】</p>
4	交通安全の推進	● 交通安全思想の普及	<p>◎コロナ禍にあっては、啓発活動等は実施自体が困難でしたが、社会経済活動がコロナ禍前に戻ることにより、交通事故件数も増加傾向にあり、交通安全啓発活動そのものへの期待は高いものがあります。こうしたことから、今後、後期計画等にあっては、効果的かつ持続可能な啓発方法を模索する必要があります。【土木交通課】</p> <p>◎交通安全推進団体への財政的な支援は継続していますが、年々各団体の人才不足により存続自体が困難になっています。各団体の継続に向けた方策の検討が必要です。【土木交通課】</p>
		● 交通環境の改善	<p>◎道路反射鏡、路面標示等交通安全施設について、必要かつ効果的な整備をしています。【土木交通課】</p> <p>◎通学路等に関しては通学路等交通安全プログラムに基づき関係機関と調整のうえ、交通安全上必要な交通規制に関しては公安委員会に対して要望しています。【土木交通課】</p> <p>◎「栗東市通学路等交通安全プログラム」に基づき、学校・園やPTA・保護者、地域・自治会等との連携により通学路における安全点検を実施し、危険箇所の抽出を行うとともに関係機関との調整を図りながら継続的に通学路の安全対策を実施しています。令和3年度以降で196件の危険箇所を抽出し、111件の対策（ハード・ソフト対策含む）を実施しました。また、点検を図ったうえで安全な経路の設定をしています。【学校教育課／教育総務課／幼稚園課】</p> <p>◎抽出した通学路危険箇所の内、警察や国道・県道に該当するものについては、現地での合同点検により関係課と情報共有し、交通安全上必要な交通規制に関しては公安委員会に対して改善要望を行い、対策が可能なものから順次対策を実施しています。また、学校・園・地域と連携して子どもたちを見守るため、各校園において、スクールガード・リーダーによる巡回研修を実施し、交通安全の確保が図されました。【学校教育課／教育総務課／幼稚園課】</p>

問	施策	基本事業	前期基本計画期間中の具体的な取り組み
		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 迷惑駐輪の解消</li> <li>● 自転車の交通安全環境の改善</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎放置自転車に関しては、条例に基づき維持管理を図るため、警察などと連携を図りながら撤去等を実施しました。【土木交通課】</li> <li>◎駅前駐輪場の維持管理について、民間業者への管理委託を実施し、適正管理に努めました。【土木交通課】</li> <li>◎道路交通法に基づく自転車運転利用五則に則して、街頭啓発や広報・チラシにより啓発を実施しました。【土木交通課】</li> <li>◎自転車等通行量調査を実施し、自転車が安全に通行できる必要な空間確保に向けて検討を行いました。【土木交通課】</li> </ul>
5	多文化共生の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 多文化共生社会づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎栗東国際交流協会にポルトガル語による生活相談窓口開設および行政文書の各国語翻訳事業を委託しています。【自治振興課】</li> <li>◎外国語通訳に対応できるようAI通訳機を保有し、必要とする部署への貸し出しを随時行っています。【自治振興課】</li> <li>◎栗東国際交流協会が行っている日本語教室への活動支援を行っています。【自治振興課】</li> <li>◎多文化共生・理解をテーマとするイベントに共催・後援するとともに、イベント実施にかかる支援を行っています。【自治振興課】</li> <li>◎日本語指導員が対象児童生徒のいる学校を巡回し、日本語指導の支援を行っています。また、栗東国際交流協会が行っている日本語教室への活動支援を行っています。【学校教育課／自治振興課】</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 国際交流の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎米国・バーミングハム市および中国・衡陽市との交流事業を随時行っています(COVID-19蔓延時期は中止)。【自治振興課】</li> <li>◎栗東国際交流協会と連携、同団体への活動支援により、多文化共生にかかる取組を随時行っています。【自治振興課】</li> </ul>
6	地域コミュニティの充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域コミュニティ組織の育成・支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎自治会活動交付金や地域振興協議会補助金を交付することで地域団体の主体的な活動を支援しています。【自治振興課】</li> <li>◎地域活動活性化研修を開催することで、地域課題解決に向けて参考となる事例の情報提供を行っています。【自治振興課】</li> <li>◎自治会活動交付金の交付や自治会活動においての相談に対応することで継続的な自治会活動が行えるよう支援しています。【自治振興課】</li> <li>◎地域活動活性化研修を開催することで、地域課題解決に向けて参考となる事例の情報提供を行っています。【自治振興課】</li> <li>◎コミュニティセンター管理運営補助金の交付によるコミュニティセンター運営を支援しています。【自治振興課】</li> <li>◎コミセンだよりや市ホームページでのコミュニティセンターでの活動を紹介することで、コミュニティセンターを拠点とした地域活動について情報提供を実施しています。【自治振興課】</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 活動拠点の支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎自治会ハウス設置事業費補助事業を実施することで自治会ハウスの設置や改修を支援しています。【自治振興課】</li> <li>◎コミュニティセンター管理運営補助金の交付によるコミュニティセンター運営を支援しています。【自治振興課】</li> </ul>
7	生涯学習の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 生涯学習の支援と充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎生涯学習に関する情報発信として、生涯学習人材バンク及び生涯学習活動団体(者)の登録・紹介を行い、市ホームページへの掲載や各学区コミュニティセンターにファイルを備え付け、人材の情報を発信しました。【生涯学習課】</li> <li>◎社会教育委員は市事業全般にわたり意見を頂戴し、事業に生かすことができました。社会教育指導員の設置により、各コミュニティセンターを始めとする市民に身近な施設において、各種講座等の開催をしました。【生涯学習課】</li> <li>◎市ホームページ、広報紙やチラシなどで情報の発信を行いましたが、生涯学習課で開催する各種講座を一冊の冊子にまとめ啓発を行いました。【生涯学習課】</li> <li>◎市民に身近な各コミュニティセンターを始めとする市施設において、各種講座を開催しました。また、受講者のニーズの把握及び地域の代表の方などと協議を行い、講座内容に反映しました。【生涯学習課】</li> <li>◎図書館(本館)、栗東西図書館それぞれの役割に応じて資料の収集を行い、資料提供、積極的な情報発信に取り組みました。【図書館】</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 生涯学習関連施設の利用促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎利用状況や人権問題、高齢者問題、季節の話題などの市民ニーズにこたえる情報発信や資料展示を行いました。【図書館】</li> <li>◎地道に郷土資料の収集を行うとともに、栗東市出身の漫画家・森田まさのり氏の著作寄贈を受け、コーナーを設置しました。【図書館】</li> <li>◎こども読書の日及びこども読書週間の取り組みはコロナ禍の影響で実施できませんでしたが、各関係部署での取り組みについて実施しました。【生涯学習課】</li> <li>◎専門知識を有する図書職員を育成し、市民の課題解決に取り組むため、県立主催の研修会に参加すると同時に、館内でも定期的に研修を行い、スキルアップに取り組みました。【図書館】</li> <li>◎コロナ禍の影響により自然観察の森の自然観察会、親子観察会、ミニクラフト等を中止したこともありましたが、現在はコロナ禍以前の状態に戻りつつあり、来園者に自然を体感いただける各種イベントを開催しています。【生涯学習課】</li> <li>◎将来の環境リーダーを育成するための自然観察の森「JVR(ジュニア・ボランティア・レンジャー)養成講座」を開設、受講者</li> </ul>

問	施策	基本事業	前期基本計画期間中の具体的な取り組み
			<p>が定員をほぼ満たすなかで年々継続者の割合が増えており、JV R認定者数も増加しています。【生涯学習課】</p> <p>◎コロナ禍の影響で宿泊研修から日帰りに変更しましたが、様々な体験活動を通じて、仲間づくりができました。【生涯学習課】</p> <p>◎生涯学習の拠点としての学習支援センターの運営を適切に行うことができました。ただし、施設の老朽化が進んでおり、必要な修繕等を今後も行う必要があります。【生涯学習課】</p> <p>◎歴史民俗博物館への市民参画を推進する取り組みとして、市民学芸員の会の活動を支援し、歴史民俗博物館を支えるパートナーとして協力関係を築いています。【歴史民俗博物館】</p> <p>◎老朽化等に対応し、生涯学習関連施設の安全・安心で適正な維持管理を図るため、施設・設備の老朽化が進む中、既存の機器等の効率的な運用と適正な維持管理を図るとともに定期的な点検を行い、不具合の生じた機器等の取替・修繕・更新等を行いました。歴史民俗博物館においては、文化財の保存に適した環境を確保するため、空調機器等の各設備について、それぞれに定められた法定点検や保守点検を実施しています。また、図書館においては、空調設備に係る修繕並びに本館利用者トイレの洋式化、バリアフリー化に取り組みました。【スポーツ・文化振興課／歴史民俗博物館／生涯学習課／図書館】</p>
8	文化・芸術の推進	● 文化・芸術活動の振興	<p>◎芸術文化会館「さきら」の改修・改善するとともに、指定管理者と連携して文化振興を推進するため、計画的に改修を図り、市民の芸術文化活動が活発に行われるよう環境整備を進めています。【スポーツ・文化振興課】</p> <p>◎芸術文化会館「さきら」の持つ芸術・文化の発信拠点という特徴を活かし、利用者の文化活動の支援と活動の場の提供を推進するため、ピアノリサイタルや楽器体験、コーラスの発表等、利用者が芸術文化活動に親しみ、発表できる「参加事業」を実施しています。【スポーツ・文化振興課】</p> <p>◎文化・芸術団体などの育成と活動の充実を図り、市民活動団体等と連携し、文化・芸術の振興に努めるため、音楽振興会や少年少女合唱団、文化協会への支援を通じて各団体の活動を支援し、文化・芸術活動のさらなる推進を図っています。【スポーツ・文化振興課】</p>
		● 文化財の保護・保全・活用	<p>◎埋蔵文化財の緊急発掘調査を行い、記録保存を的確に実施しています。出土資料は出土文化財センターで適切に保管するとともに、調査成果をもとに公開・活用・情報発信を進めています。【スポーツ・文化振興課】</p> <p>◎有形・無形・埋蔵文化財の調査・研究を促進するため、有形文化財は計画的に調査を行い指定につなげています。無形民俗文化財はコロナ禍で行事の調査ができない時期もありましたが、行事再開後は今後の継承に向け調査を行っています。【スポーツ・文化振興課】</p> <p>◎有形・無形文化財の保存・継承に協力していくため、指定等文化財を中心に、所有者や保存団体との連携を強めながら、管理事業、修理事業に補助を行っています。【スポーツ・文化振興課】</p> <p>◎文化財の保存に適した環境を確保するため、空調機器等の各設備について、それぞれに定められた法定点検や保守点検を実施しています。施設・設備の老朽化が進む中、既存の機器等の効率的な運用を図るとともに、不具合の生じた機器等の取替・修繕・更新等を行いました。【歴史民俗博物館】</p> <p>◎未指定文化財の調査・把握により、その散逸等を防止し、地域の歴史と文化の継承に努めるため、「栗東市文化財保存活用地域計画」を策定し、未指定文化財（歴史文化要素）をリストアップしました。また、未指定文化財を含めた関連文化財群を設定し、地域の歴史と文化をわかりやすく伝えるためのストーリーを作成しました。【スポーツ・文化振興課】</p> <p>◎歴史民俗博物館への市民参画を推進する取り組みとして、市民学芸員の会の活動を支援し、歴史民俗博物館を支えるパートナーとして協力関係を築いています。【歴史民俗博物館】</p> <p>◎歴史民俗博物館において、文化財に関する調査・研究成果の公開を促進するため、通史展示「栗東の歴史と民俗」の充実を図るとともに、毎年数回の特集展示等を開催しています。【歴史民俗博物館】</p> <p>◎国・県、大学・調査機関等との連携を深めながら、有形・無形の文化財の調査を進め、文化財の指定や修理を行い、価値の向上を取り組んでいます。【スポーツ・文化振興課】</p>
9	防災の推進	● 防災意識の高揚、自主防災組織の育成	<p>◎出前トークや栗東市防災総合訓練を実施しました。また、広報紙や市ホームページを通じて「災害時避難行動要支援者登録制度」を周知しています。【危機管理課／社会福祉課】</p> <p>◎地区防災計画策定説明会を各学区で実施しました。また、災害時避難行動要支援者登録制度に基づき、登録情報を平常時から本人及び関係者と共有し、避難支援の体制づくりに取り組んでいます。【危機管理課／社会福祉課】</p> <p>◎防災士資格取得者の募集を行いました。【危機管理課】</p>

問	施策	基本事業	前期基本計画期間中の具体的な取り組み
		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域消防力の強化</li> <li>● 防災基盤の整備</li> <li>● 災害危機管理体制の充実</li> <li>● 強靭な都市基盤の整備</li> </ul>	<p>◎湖南4市合同研修会に参加しました。【危機管理課】</p> <p>◎消防操法訓練の実施や消防団員用防火衣の購入を行いました。【危機管理課】</p> <p>◎消火栓を設置（1カ所）しました。【危機管理課】</p> <p>◎消火栓の修繕やコミセン葉山、旧給食センター、さきらに設置した貯水槽について保守点検を実施しました。【危機管理課】</p> <p>◎備蓄食料、資器材の確認を行いました。【危機管理課】</p> <p>◎避難場所の整備・確保に努め、新たに市民体育館を指定避難所に指定しました。【危機管理課】</p> <p>◎試験放送を行い、防災無線の保守を実施しました。【危機管理課】</p> <p>◎栗東市防災総合訓練の実施とともに、応援協定事業所に防災訓練へ参加いただきました。【危機管理課】</p> <p>◎知立市（愛知県）防災訓練に参加するほか、災害発生時に連絡をとりあいました。【危機管理課】</p> <p>◎災害発生時の対応を検証し、情報システムの運用を点検するなど危機管理センターの維持管理に努めました。【危機管理課】</p> <p>◎治水対策の強化に向け、金勝川は目川池上流までの河道掘削工事が完了し、名神高架下流部の河道掘削工事に着手しました。葉山川は平地化に向け葉山川橋の橋梁工事が完了し、橋梁取付道路工事及び葉山川橋下流護岸工事に着手しました。中ノ井川は下鉤工区の護岸工事が完了し、野尻工区の一部護岸工事、用地交渉・物件補償調査を実施しています。（令和5年3月末時点）【道路・河川課／土木交通課】</p> <p>◎浸水対策として、葉山川2-7号雨水幹線90m、葉山川3-8-1号雨水幹線90m、出庭5号雨水幹線2.9mの整備工事を実施し、8.63haの浸水被害の軽減を図りました。【上下水道課／土木交通課】</p> <p>◎許可等の申請の際、放流先河川等の排水能力の検討を行い能力が不足する場合は事業者に洪水調整池の設置や適切な維持管理等を求める、開発による洪水発生を未然に防ぐよう指導しました。【住宅課／土木交通課】</p> <p>◎防災重点農業用ため池の内整備が必要なため池について、実施計画の策定を進めています。【農林課】</p> <p>◎急傾斜地における土砂災害災の防止に向けた啓発等に努めました。【土木交通課】</p> <p>◎昭和56年以前に建築された木造住宅について、耐震診断18件、耐震補強案作成22件を実施し、補助金を利用した耐震改修1件等につながりました。【住宅課】</p> <p>◎道路沿いの危険なブロック塀等について、撤去費用に対する補助金を26件に交付し、延長393.3m分の撤去につながりました。【住宅課】</p>

問	施策	基本事業	前期基本計画期間中の具体的な取り組み
10	循環型社会の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「環境基本計画」「行動計画」の推進</li> <li>● 生活環境の保全</li> <li>● 資源循環とごみの適正処理の推進</li> </ul>	<p>◎第二次栗東市環境基本計画の計画期間終了を迎え、計画内容を見直した新たな第三次栗東市環境基本計画を令和5年3月に策定しました。栗東市環境基本計画行動計画についても令和5年度に見直しを行い、市、市民、事業者、滞在者が協働で取り組む具体的な行動案を示し、基本計画で示す環境像の実現を目指します。【環境政策課】</p> <p>◎毎年、滋賀県と共に事業所、工場等への立ち入り調査を計画的に実施し、環境に係る法令順守の確認、環境保全に資する取り組みについて指導を行っています。【環境政策課】</p> <p>◎主要河川における水質や大気、環境騒音などの各調査を毎年実施しています。また、測定結果については年次報告書として環境審議会、市ホームページにて公表しています。【環境政策課】</p> <p>◎旧RD最終処分場問題連絡協議会にて周辺自治会・県・市の情報共有・意見交換を継続しています。令和2年度に計画に基づく対策工事が完了し、現在は工事の有効性の確認及び処分場の安定化の確認のため、周辺環境や場内におけるモニタリングを継続しています。【環境政策課】</p> <p>◎令和3年2月に「草津市と栗東市との新火葬場の整備に関する基本協定書」を締結し、令和4年10月1日に草津栗東行政事務組合を設立し、令和5年9月には、(仮称)草津栗東火葬場整備基本計画を策定しました。【環境政策課】</p> <p>◎墓地公園の清掃等の定期的な維持管理の他、利用者の利便性向上のため、高齢者や車いす使用者にも考慮して、墓地敷地内の駐車場整備や通路の舗装修繕工事等を行いました。墓地使用者の代表者で構成される、墓地管理運営委員会を定期的に開催し、施設の運営状況の報告や今後の施設管理や整備についての要望等について、意見聴取を行っています。【環境政策課】</p> <p>◎自治会の環境保全事業（清掃及び美化向上活動等）に積極的に取り組んでいただけるよう、補助金交付や無償でごみ袋・ゴミ処理券、啓発看板の提供等を行っています。また、自治会内に設置されているごみ集積場の適正な維持・管理が図られるよう、集積場の修繕や新設についての補助金交付も行っています。【環境政策課】</p> <p>◎犬の登録者（飼い主）への狂犬病予防注射接種の啓発を兼ねた市の予防集合注射案内の個別通知を行ったうえで、狂犬病予防集合注射を実施しています。その他、予防接種も含め犬の適正な飼育が図られるよう、イエローチョーク（犬の散歩に伴う糞便防止）の取組について市の広報紙・市ホームページにより、啓発を行っています。【環境政策課】</p> <p>◎資源循環やごみの適正処理について、市の広報紙・市ホームページ及び自治会回覧等により適宜、記事掲載やポスター・チラシ配布を通じて、情報提供や啓発・注意喚起を行っています。令和5年7月に資源循環及び脱炭素社会の実現の推進の一環として、住宅用太陽光・蓄電池システム設置補助金及び省エネ家電購入補助金制度を設け施行しましたので、今後制度の周知を図り、補助金の利用者が増加するよう取り組んで行きます。【環境政策課】</p> <p>◎市内の各種市民活動団体の代表者及びごみ処理に関する事業所の代表者で構成される、栗東市ごみ減量リサイクル推進会議の活動費の補助を行っています。また、団体が市民を対象に実施する啓発ポスターの募集や学習会、啓発紙発行（年2回）の活動についての助言や提案を行っています。【環境政策課】</p> <p>◎生活環境保全推進会議を定期的に開催し、委員からの意見を踏まえ、ごみゼロ大作戦・使用済小型家電集団回収事業、委員の資質向上のための研修会等の事業を実施し、市内全域を対象にごみの分別、発生抑制及び環境美化の啓発に取り組んでいます。【環境政策課】</p> <p>◎ごみの分別ガイドブックにより、一般廃棄物と併せて事業系一般廃棄物について啓発を行っています。また、事業系一般廃棄物収集業者を対象に、回収されたごみが適正に分別されているかを確認するために、展開検査（年1回）を実施し、事業系一般廃棄物について適正な収集について努めています。【環境政策課／環境施設整備課】</p> <p>◎令和4年3月に「栗東市食品ロス削減推進計画」（計画期間：令和4年度～令和8年度）を策定しました。計画推進の一環としてフードドライブ事業を実施しています。令和5年9月からフードバンク事業を実施する社会福祉協議会と協力して、地域の拠点施設であるコミュニティセンターでフードドライブの常設化を行いました。【環境政策課】</p> <p>◎一般廃棄物の分別収集の徹底を促進し、廃食用油の拠点回収の実施や、ペットボトルの水平リサイクルを実施するなど資源ごみの再利用に努めるとともに、焼却、最終処分等について、適正な処理を行いました。【環境政策課／環境施設整備課】</p> <p>◎生活環境保全推進会議及びごみ減量リサイクル推進会議と協力して、使用済小型家電集団回収事業を定期的に年2回（9月・2月）実施しています。また、団体が発行する啓発紙に市のごみのリサイクルへの取組紹介記事を掲載いただき、適正なごみのリサイクルと処理について、啓発と周知を行っています。【環境政策課】</p> <p>◎ごみ処理施設の適正な管理運営に努めました。また、稼働後20年が経過した現ごみ処理施設の更新整備に向け、建設候補地の選</p>

問	施策	基本事業	前期基本計画期間中の具体的な取り組み
11	公園・緑地の整備	●公園の整備・管理の推進	定に取り組んでいます。【環境施設整備課】 ◎自治会が実施する公園・広場整備の支援など、安全に利用できる公園づくりを推進しています。【都市計画課】 ◎人々の多様な交流や日常的な憩いを楽しめ、各種防災活動機能拠点としても利用できる公園の整備を推進しています。なかでも栗東健康運動公園は基本計画を令和4年3月に策定し、現在、基本設計を行っています。このことは広報紙・市ホームページを活用して市民への周知や周辺自治会へ事業説明を行っており、市民の憩いの場や地域資源を活かした馬とふれあえる場として、JRAの支援を得ながら、民間活力を導入した公園の整備について計画を進めています。【都市計画課／健康運動公園整備事業推進課】 ◎安全に利用できるよう公園の適切な維持管理を実施するとともに、新たな運営管理の手法の調査・検討をしています。【都市計画課】 ◎花と緑のガーデン事業を通じ、市民の緑化意識の啓発を図るとともに、市民による主体的な緑化活動を支援しています。【都市計画課】
		●緑化の推進	◎土地所有者等の合意に基づく緑地の保全を促進し、良好な環境づくりを推進します。【都市計画課】 ◎いけがき設置推奨補助金の活用や景観形成基準等（景観条例、景観計画）に基づく事業者への指導により、宅地緑化を推進しています。【都市計画課】
12	住環境・都市景観の形成	●適正な土地利用の推進	◎開発許可等に当たっては、法や要綱に基づいて適切に審査を行うとともに、周辺環境に配慮・調和のとれた内容となるよう事業者に指導を行いました。【住宅課】 ◎「栗東駅周辺まちづくり基本方針」の具現化方策についての検討を行っており、また、栗東駅東口公共用地については駐輪場やイベントでの活用を行っています。【政策調整課】
		●良質な住宅・宅地の維持・向上	◎地区計画制度に基づく届出等を通じ、地区の特性に合致したまちづくりの推進及び誘導を実施しています。【都市計画課】 ◎「公営住宅等長寿命化計画」に基づき、主に屋根・外壁・給排水設備の改修、個別の維持修繕により、安全で快適な住宅供給を図りました。【住宅課】 ◎「第二次栗東市住生活基本計画」を令和3年度に策定するとともに、「公営住宅等長寿命化計画」の見直しを行い、市内全般の住宅ストックを考慮し、市営住宅の状況や需要の見通しを踏まえ、公営住宅の管理戸数の適正化等を図りました。【住宅課】 ◎景観条例に基づく風格づくり会談申出や景観法の届出等を通じ、良好な都市景観形成の推進及び誘導を実施しています。【都市計画課】
		●都市景観の形成及び市民意識の高揚	◎屋外広告物等条例に基づく許可申請等を通じ、良好な屋外広告物景観形成の推進及び誘導を実施しています。【都市計画課】 ◎堂々りっとう景観記念日等において、ポスター掲示などによる景観に対する意識啓発を図っています。【都市計画課】 ◎景観啓発と街づくり推進事業補助金の活用による市民活動の支援により、歴史街道の魅力と市民の景観形成意識の向上を図っています。【都市計画課】
13	空き家対策の推進	●空き家化の予防・実態把握	◎自治会と連携し、令和4年度に空家等現況調査を実施し、空き家の実態把握を行いました。【住宅課】 ◎住宅課を空き家の相談窓口として周知し、庁内の連携体制を整えるとともに、自治会や関係団体と連携し、空き家の適正管理や利活用に向けた相談に対応できる体制を整備しました。【住宅課】 ◎空き家問題や空き家化の予防に向けたまちづくり出前トークや建築士・司法書士・NPO法人による市民講座を実施しました。【住宅課】
		●空き家の適正管理	◎空家情報等システムを構築し、随時の空き家情報の入力や空家等現況調査の情報を適正に更新し、情報共有を図りました。【住宅課】 ◎固定資産税納付通知へのりっとう空き家バンクのチラシの同封、空家化予防に関するリーフレットの配布等により、空き家所有者に向け適正管理を啓発しました。【住宅課】
		●空き家の利活用	◎「りっとう空き家バンク」を活用し、令和4年度末までの物件登録総数は7件、利活用登録総数は20件、成約物件数は2件あり、移住・定住を促進しました。【住宅課】 ◎空き家等利活用モデル事業として、モデルとなる空き家のリノベーション事業に二度実施を試みましたが、断念する結果となりました。空き家バンクを通じたモデル事例の創出を図る中で、関連事業者・NPO等との連携を促進しました。【住宅課】
		●管理不全空家の解消	◎「空家等対策の推進に関する特別措置法」に基づく特定空き家等の認定を令和5年度に2件行いました。また、令和元年度に認定した特定空き家等の所有者に対し、令和3年度に2件勧告を行いました。【住宅課】

問	施策	基本事業	前期基本計画期間中の具体的な取り組み
14	ライフライン（上下水道）の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 安全で安心できる水道の構築</li> <li>● 強靭な水道の構築</li> <li>● 公共下水道維持管理の充実</li> <li>● 持続可能な上下水道の構築</li> </ul>	<p>◎栗東市水道事業整備計画に基づき、老朽管対策として基幹管路 960m、配水管路 4,430mの更新工事を実施し、老朽管更新を計画的に進めています。また、水道施設について、適切な点検業務や修繕工事を実施し、維持管理に努め、適正な水質基準を保ち給水しています。【上下水道課】</p> <p>◎十里水源地の耐震化を完了し、現在第1高区配水池及び第2高区受水池・加圧ポンプ場の更新工事を実施しています。今後も、水道施設の耐震化、更新について計画に基づき順次実施します。【上下水道課】</p> <p>◎公共下水道事業計画に則り、3haの未整備区域を整備し、公共用水域の保全と生活環境の向上を図りました。【上下水道課】</p> <p>◎ストックマネジメント計画に則り、76.8 kmの管路調査を実施しました。その結果、速やかに対策が必要な破損箇所はありませんでした。【上下水道課】</p> <p>◎水道事業経営戦略を平成 30 年 3 月、公共下水道事業経営戦略を平成 31 年 4 月にそれぞれ策定し、毎年度進捗管理の実施により現状と課題を分析し経営状況の把握を行っています。水道事業について、令和 5 年 9 月に経営戦略の改定を行い、今後 10 年間（令和 5 年度から令和 14 年度まで）の投資計画、財政計画を確立、計画的な更新・修繕及び経営基盤強化に取り組んでいます。【上下水道課】</p>
15	道路・交通の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 道路網等の整備・維持</li> <li>● 広域・近隣とのつながりを促進する基盤整備</li> <li>● 公共交通の充実</li> <li>● 総合的な交通戦略の推進</li> </ul>	<p>◎第四次都市計画マスターplan及び滋賀県道路整備アクションプログラム 2023との整合を図り、栗東市都市計画道路見直し方針及び栗東市道路整備プログラムの策定に向けて手続きを進めています。【都市計画課】</p> <p>◎都市計画道路一出庭林線の一部用地買収を進めました。青地新田坊袋線は、用地買収および工事着手しました。（令和5年3月末時点）【道路・河川課】</p> <p>◎舗装修繕計画に基づき舗装修繕を実施するとともに、道路安全施設の維持管理に努めました。【道路・河川課／土木交通課】</p> <p>◎橋梁長寿命化計画に基づき橋梁の安全点検及び橋梁補修を実施しました。【道路・河川課／土木交通課】</p> <p>◎道路愛護事業、りっとう美知メセナ事業により、市民・事業者等が一体となった道路環境美化に取り組みました。【土木交通課】</p> <p>◎必要な箇所については、道路環境整備を図りました。【土木交通課】</p> <p>◎国道8号野洲栗東バイパス及び国道1号栗東水口道路、主要地方道大津能登川長浜線（山手幹線）については、令和7年秋の開通（予定）に向けて事業を促進しています。県道片岡栗東線については、国道8号宅屋交差点から守山市境までの間ににおいて4車線化されました。県道栗東信楽線については、用地買収が進められ文化財調査に着手しました。（令和5年3月末時点）【道路・河川課】</p> <p>◎出庭林線は、一部用地買収を進めました。青地新田坊袋線は、用地買収および工事着手しました。（令和5年3月末時点）【道路・河川課】</p> <p>◎毎年度実施の「バス運行等フォローアップ調査」により、「くりちゃんバス」の利便性向上に向けた検討を行い、市内運行の民間バスにも同様の働きかけを行いました。【土木交通課】</p> <p>◎JR、国・県等に対し、輸送力の増強の実現に向けた要望を実施しました。【土木交通課】</p> <p>◎将来の道路ネットワークづくりを考えるため、栗東市都市計画道路見直し方針及び栗東市道路整備プログラムの策定に向けて手続きを進めています。また、自転車等通行調査により、必要な安全確保に向けた検討を行いました。【都市計画課／土木交通課】</p>

## ■基本目標5 参画したくなる、新時代のパートナーシップを追求するまち

### ◆基本政策5 行政の安心を営む

問	施策	基本事業	前期基本計画期間中の具体的な取り組み
12	1 市民参画と協働の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 協働によるまちづくりの推進</li> </ul>	<p>◎自治会発送（月 1 回）により、広報紙や回覧物、掲示物について、自治会を通じて市民に対して情報発信しています。【自治振興課】</p> <p>◎民間活力を活用する環境づくりの一つとして、㈱セブン-イレブン・ジャパン、日本郵便㈱、あいおいニッセイ同和損害保険㈱と包括連携協定を締結、市の情報発信や高齢者の見守り、介護予防、交通安全など、複数の課で連携事業の取り組みを進めています。また、ボランティア市民活動センターや市民活動団体に対し補助金の交付や協働制度の広報などの活動支援を行っています。【政策調整課／自治振興課】</p>

問	施策	基本事業	前期基本計画期間中の具体的な取り組み
		● 市民参画の推進	<p>◎文化の日を原則として市政功労者表彰式を執り行い、関係団体等から内申のあった市政の振興、公益増進に寄与された方々の功績を称え、表彰しました。また、事績を公示することで、市民の活動の情報発信及び意識の高揚を図りました。【秘書広聴課】</p> <p>◎毎月発行の広報紙や市ホームページ、Facebookで随時情報発信を行うとともに、R4年からはYahoo!くらしを活用して市政情報やイベント情報を配信しました。市民活動は広報紙と市ホームページのフォトニュースのコーナーで紹介するとともに、市民記者ミツケーターを募集し、毎年Facebook講座を開催することで、市民目線による市の魅力発信にも取り組みました。(ミツケーター34人/Facebookフォロワー数 2,218人/R5.9時点)【広報課】</p> <p>◎適時パブリックコメントを実施しました。また、随時市長への手紙、市長のこんにちはトークなどで市政に関する意見を収集し、広く広聴活動に取り組みました。【秘書広聴課】</p>
2	効率的・効果的な行財政運営	● 健全な行財政運営の推進	<p>◎第六次栗東市総合計画、第八次栗東市行政改革大綱について、「チェック機能」の強化を図り、効果的なPDCAサイクルを推進するための仕組みづくりを行いました。また、組織横断的なプロジェクトチーム体制をつくり、多様な課題解決に取り組んでいます。【政策調整課】</p> <p>◎「行政改革」の一環として、令和5年度当初予算から枠配分方式による予算編成を実施し、組織全体として財政規律の遵守やマネジメント思考の醸成を図り、積極的な歳入の改革等への波及効果を目指しました。【財政課】</p> <p>◎統一的な基準に基づき財務書類を作成するとともに、各種財政指標と併せて他団体との比較を行いました。【財政課】</p> <p>◎毎年度において中長期財政見通しを改訂し公表しています。本市の財政状況を的確に把握することで、今後の財政収支の見通しを明確にしながら、財政の健全化と各種計画の推進を図ることができました。【財政課】</p> <p>◎施設の活性化や市民サービスの向上のため、栗東芸術文化会館さきら、市民体育館等の文教・スポーツ施設や、老人福祉センター、学童保育所等の社会福祉施設など、計30箇所に指定管理者制度を導入しています。【政策調整課】</p> <p>◎除草作業を実施するなど市有財産の適正な維持管理を行い、令和5年度には1件の土地を売却しました。未利用財産の更なる処分に向けて事業課と調整を行うとともに、市有財産の効果的な利用を図る為に、直ちに処分できない土地については、公共事業の資材置き場等で貸し出しを行うなど有効活用に努め、収入の確保を図りました。【財政課】</p> <p>◎令和4年度に国の要請に基づき公共施設等総合管理計画の改訂を行い、公共施設等の計画的な予防保全による長寿命化等を推進するため、施設の複合化やあり方、統廃合による施設総量の適正化の検討を行いました。【財政課】</p> <p>◎必要な人員確保のため定員管理計画に基づいた採用を行うとともに、定員管理計画を更新しました。今後は新たな定員管理計画に基づき、計画的な人員の確保と適正化に努めています。【人事課】</p>
		● 職員の資質向上	<p>◎常時職員による提案募集を行い、人材育成と職場風土の活性化の一環として職員提案制度の活用を図っています。【地方創生企画課】</p> <p>◎「人材育成基本方針」に基づき各年度ごとに作成する「職員研修計画」にそって職員研修を実施してきました。コロナ禍により参加人数を制限せざるを得ない研修もありましたが、オンラインでの研修を実施するなど研修機会の拡大により市民に信頼される職員の育成を推進しました。【人事課】</p> <p>◎人事評価を通して職員一人ひとりの目標・課題を明確化し、仕事に対する意欲や能力の向上を促進しています。【人事課】</p> <p>◎定刻での退庁を促したり、心身のカウンセリングを実施するなど、職員一人ひとりが意欲とやりがいを持って能力を発揮できる環境の整備を進めています。【人事課】</p>
		● 広域連携の推進	<p>◎近隣市と広域の協議会を設置し、広域での課題の共有や協議を行っています。【政策調整課】</p>
3	行政サービスの品質向上	● 効率的な総合窓口業務の実施	<p>◎マイナンバーカードの普及に伴い、コンビニ交付率も年々上昇しています。コンビニ交付にかかるデータ処理や事前テストを適切に実施、また、コンビニで税証明が取得できる要件等について適宜案内しました。さらに、コンビニ交付のさらなる利便性を図るため、令和5年9月からコンビニ交付のメニューに住民票記載事項証明書を追加しました。【税務課/総合窓口課】</p> <p>◎住民異動届出窓口では、マイナポータルでオンラインによる転出届と転入予約が可能となり、マイナンバーカードをお持ちの方は、令和5年2月から市役所へ出向かなくてもオンラインで転出届ができるようになりました。転入者へのワクチン接種券や福祉医療費受給券などの申請受付業務、児童手当の申請案内など、窓口一元化によるワンストップサービスを実施しています。【総合窓口課】</p> <p>◎基幹システムだけでなく、業務担当課で調達・運用している情報システムについても更新時にクラウド化することにより、災害対策を含め、データの損失等を防ぐ措置を講じています。【情報政策課】</p>
		● 情報戦略の推進	<p>◎AIを活用した音声データを自動で文字起こしするシステムや手書き文字をデータ化するシステムを導入し、業務効率化を進めています。【情報政策課】</p>

問	施策	基本事業	前期基本計画期間中の具体的な取り組み
		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 個人情報の保護と情報公開の適正実施</li> <li>● 内部チェック体制の強化と適正な事務の実施</li> <li>● 「議会基本条例」に基づく「市民によく見え、魅力ある議会」の実現</li> </ul>	<p>ます。【情報政策課】</p> <p>◎オープンデータカタログサイトを立ち上げ、行政内の情報を広く利活用できる形式で公開しています。今後、データセット、カテゴリーを増やしていきます。【地方創生企画課】</p> <p>◎個人情報開示請求や情報公開請求に対して適切な開示・公開を実施しました。【総務課】</p> <p>◎計画期間中、毎年市広報紙において制度の周知を行いました。【総務課】</p> <p>◎公金の収支を毎日正確に把握することにより、資金不足を起こさないよう適正な公金管理に努めています。【会計課】</p> <p>◎栗東市監査委員監査基準、及び監査計画、監査等実施要領に基づき、各種監査を実施しています。【監査委員事務局】</p> <p>◎県及び各市町が個別に実施していた工事等入札参加資格審査申請の受付について、令和4年度（令和5年度適用）から、県及び全市町で申請事務の共同化を行うことができました。また、令和5年度から、建設工事にかかる委託業務について、ダンピング防止の観点から最低制限価格の導入を行いました。【財政課】</p> <p>◎提出された各申告書や課税資料の内容を精査し、必要に応じて調査・照会を行うなど適正な課税に努めました。また、申告が必要と思われる未申告の方には個別に申告書提出の案内を行いました。【税務課】</p> <p>◎コンビニエンスストアのほか、スマートフォン決済サービスでの収納など納税者の利便性向上を図っています。また、地方税共通納税システムの税目拡大に向けた取り組みを続けています。【税務課】</p> <p>◎申告案内や調査を通じて所得や資産の把握に努め適正賦課に努めています。また、滞納整理基本方針に基づき関係部署と連携し、的確な徴収に努めています。【税務課】</p> <p>◎令和2年、議員提案により、「栗東はつらつ100歳条例」を制定しました。【議事課】</p> <p>◎広報紙は、「市民にわかりやすく、手にとってもらえる広報紙」をコンセプトに、200号（令和3年11月1日号）から紙面を全面リニューアルしました。また、コロナ禍が続く中、議会報告会は、若い世代など、従来の会場開催では参加していただけなかった市民の視聴につなげるため、令和4年度は、YouTube（ユーチューブ）を活用した新しい形により開催しました。【議事課】</p>
4	シティセールスの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域資源の活用</li> <li>● 多様な機会やメディアの活用</li> </ul>	<p>◎「うますぎる栗東」をキーワードに、金勝山や金勝寺、旧和中散本舗、ユネスコ無形文化遺産に登録された小杖祭りなどを、広報紙の特集記事や市ホームページのバナー、広報番組を活用して広く市内外にPRしました。【広報課】</p> <p>◎市内既存企業との関係構築や新たな企業立地に向けて、有効なタイミングを見極めながらトップセールスを実施しています。また、まちのPRのため、市内の人・モノ・コトを取材し、市内外に向けて情報発信しています。【企業立地推進課／広報課】</p> <p>◎うますぎる栗東大使に6人・1団体（R5.9 時点）を任命し、広報紙や広報番組に出演いただいたほか、広報大使自身の活動を通じて市の魅力発信に取り組んでいただいている。【広報課】</p> <p>◎障がいのある人に市政情報を届けるため、市内ボランティアグループと連携して、点訳や音訳での広報紙の発行を行っています。令和4年2月からは、毎月市ホームページ上に声の広報の掲載を始めました。【広報課】</p> <p>◎QRコードを用いて市ホームページに誘導することにより、広報紙の文書量を少なくしたり、より伝わる分かりやすい広報紙となるよう、令和5年度からはデザインの外部委託を行っています。また、令和4年からはYahoo!くらしを活用して、イベント情報のみならず緊急情報や災害情報を配信し、より多くの人に迅速に情報が届くよう努めています。【広報課】</p> <p>◎各種イベント等でふるさと納税のパンフレットやシールを配り、PRに努めています。【地方創生企画課】</p> <p>◎令和4年度に作成したロゴマーク「うますぎる栗東」PRシールを市内郵便局や各種イベントの場で活用し、啓発に努めています。また、Facebook（フェイスブック）講座や広報番組でふるさと納税返礼品を取り上げ、市の魅力発信も行っています。【広報課】</p>
5	馬を活かしたまちづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 民間による馬関連事業の取り組みの支援</li> </ul>	<p>◎馬のまちPRシールを作製し、栗東郵便局との包括連携協定の一環として、ゆうパック等の郵便物にPRシールを貼り付けし、「馬のまち栗東」のPRを行っています。【地方創生企画課】</p> <p>◎馬のまちの魅力発信や新商品開発などを対象とした補助事業の具現化に向けて検討しています。【商工観光労政課】</p> <p>◎集客イベントなど、民間事業者が実施する馬事業と連携した取り組みを進めるため、馬を管理している民間施設と連携した観光ツアーアクセスを実施しています。コロナ禍の影響で中止されるイベントもありましたが、乗馬教室など馬に関連する事業を広報紙等で周知しました。また、文化・スポーツイベント時等に「馬のまち」としての当市の情報発信を図っています。【商工観光労政課／スポーツ・文化振興課／地方創生企画課】</p>

問	施策	基本事業	前期基本計画期間中の具体的な取り組み
		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 多様なまちづくり分野における馬の活用</li> <li>● 馬との触れ合い拠点の整備</li> <li>● 馬をコンセプトにしたティセールスの推進</li> </ul>	<p>◎栗東市役所 1 階ロビーにて、ふるさと納税にも登録されている nashira (ナシラ) さんの馬の絵画展を実施しました。公共施設等を活用し、馬のまちを感じられるポスター掲示やイベント等の情報発信をしています。【地方創生企画課】</p> <p>◎馬が身近に感じられるよう、保育活動の中で馬を活かした取り組み（馬をテーマにした子どもたちの作品の掲示）を進め、情操教育の向上に繋げられました。【幼児課】</p> <p>◎栗東健康運動公園の基本計画を令和 4 年 3 月に策定し、現在、基本設計を行っています。このことは、広報紙・市ホームページを活用して市民への周知や周辺自治会へ事業説明を行っており、市民の憩いの場や地域資源を活かした馬とふれあえる場として、JRA の支援を得ながら、民間活力を導入した公園の整備について計画を進めています。【健康運動公園整備事業推進課】</p> <p>◎本市で使用している馬に乗ったくりちゃんの馬のネーミング募集の実施に向けて取り組んでいます。【地方創生企画課】</p> <p>◎広報紙に「馬のまち」にちなんだコーナーやイラストを用いて随時情報発信を行うほか、うますぎる栗東大使である日本騎手クラブの騎手のインタビュー記事を掲載しています。また令和 5 年度は馬に乗ったくりちゃんのマンホール蓋を製作し、「馬のまち」のイメージ定着に努めています。【広報課】</p>